

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成 30年 5月 28日

(提出先)

川越市長 川合善明殿

提出者

住所 東京都江東区新砂1-7-27

氏名 大末建設株式会社 東京本店

取締役執行役員 本店長 郷右近 英弘

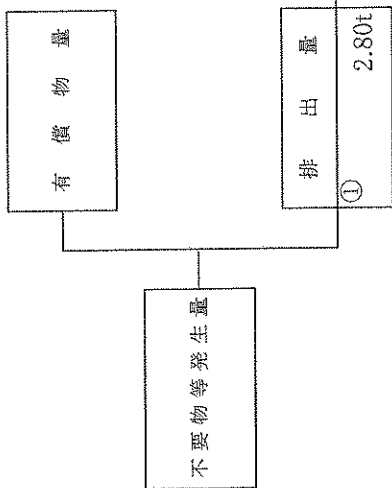
電話番号 03-5634-9015

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成29年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	大末建設株式会社 東京本店		
事業場の所在地	東京都江東区新砂1-7-27		
事業の種類	総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	934.02 t	全処理委託量	934.02 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	928.62 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック)

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	2.80t
②+③自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	2.80t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2.80t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

自ら中間処理した後の再生利用した量	⑧	0.00t
-------------------	---	-------

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③	0.00t
---------------------	---	-------

自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	0.00t
---------------------------	---	-------

自ら中間処理した後の残さ量	⑥	0.00t
---------------	---	-------

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩	2.80t
---------------------	---	-------

自ら中間処理により減量した量	⑦	0.00t
----------------	---	-------

④のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪	2.80t
---------------------	---	-------

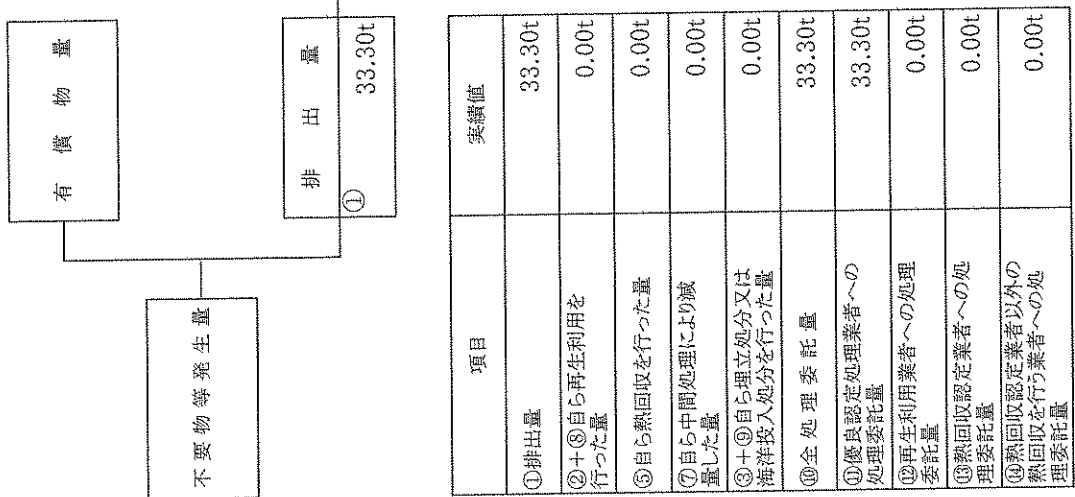
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	0.00t
-------------------	---	-------

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	0.00t
--------------------	---	-------

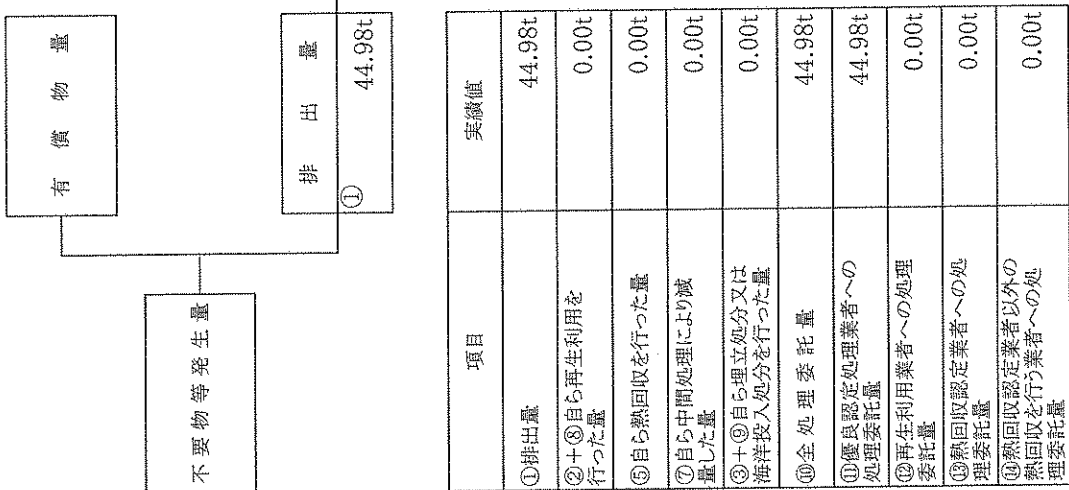
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭	0.00t
-------------------------------	---	-------

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: コンクリート破片)



計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 建設混合廃棄物)



項目	実績値
①排出量	44.98t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	44.98t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	44.98t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量	0.00t

自ら中間処理した後の再生利用した量	⑧	0.00t
-------------------	---	-------

自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分した量	③	0.00t
---------------------------	---	-------

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩	44.98t
---------------------	---	--------

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪	44.98t
---------------------	---	--------

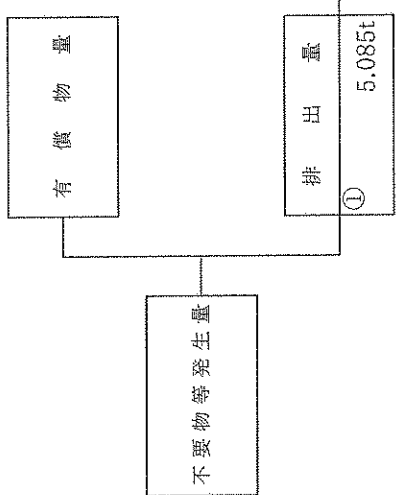
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	0.00t
-------------------	---	-------

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	0.00t
--------------------	---	-------

⑩のうち熱回収認定業者以外の処理委託量	⑭	0.00t
---------------------	---	-------

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	5.085t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	5.085t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	5.085t
⑫再生利用者への処理委託量	0.00t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧	0.00t
------------------	---	-------

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③	0.00t
---------------------	---	-------

自ら中間処理した後の残さ量	⑥	0.00t
---------------	---	-------

自ら中間処理し、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	④	0.00t
---------------------------	---	-------

自ら中間処理により減量した量	⑦	0.00t
----------------	---	-------

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩	5.085t
---------------------	---	--------

⑩のうち再生利用者への処理委託量	⑫	0.00t
------------------	---	-------

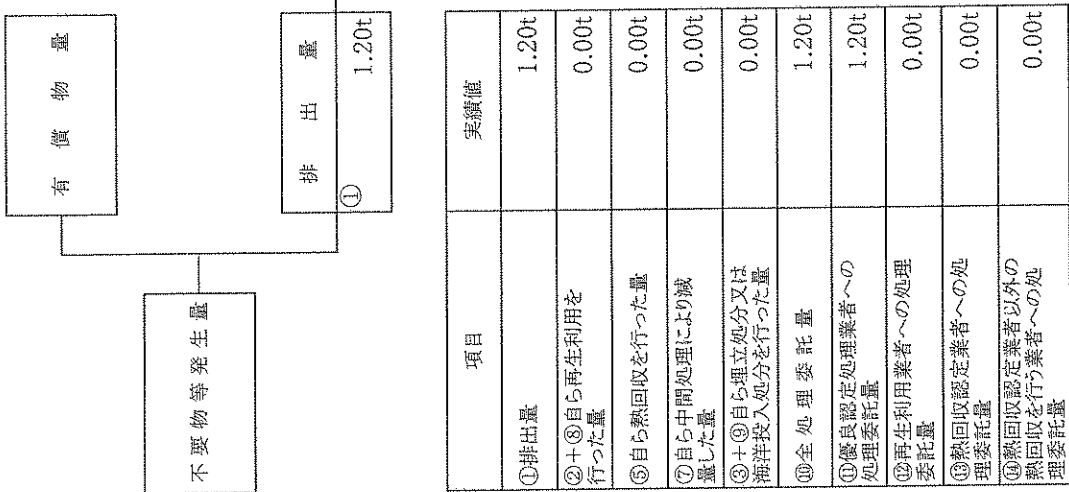
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	0.00t
--------------------	---	-------

⑩のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑭	0.00t
-------------------------	---	-------

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪	5.085t
---------------------	---	--------

(産業廃棄物の種類: ガラス・陶磁器くず)

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	1.20t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	1.20t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.20t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量	0.00t

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0.00t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0.00t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0.00t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0.00t

自ら中間処理した量
④ 0.00t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 1.20t

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0.00t

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0.00t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 1.20t

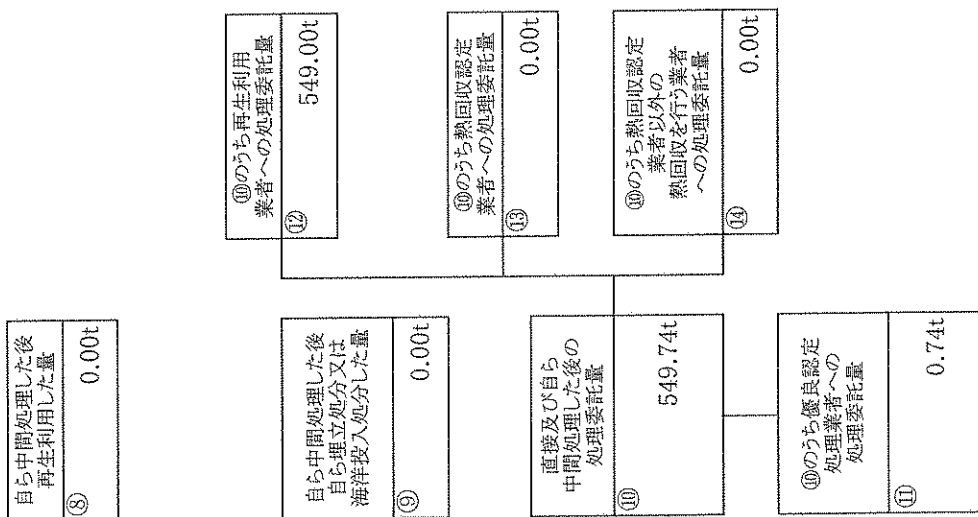
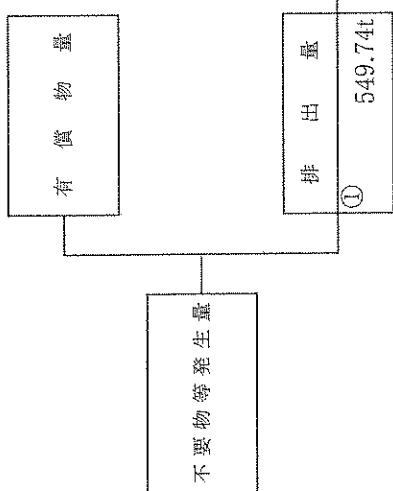
⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 0.00t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0.00t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0.00t

(産業廃棄物の種類: アスファルトコンクリート破片)

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	549.74t
②+③自ら再生利用を行った量	0.00t
④自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	549.74t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.74t
⑬再生利用業者への処理委託量	549.00t
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑯熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

川越市：産業廃棄物処理計画実施状況内言

整理番号：

別添

廃棄物の種類		発生量の目標	①産業廃棄物発生量	②自己直接再生利用量	③自己直接処理処分又は海洋投入量	④自己中間処理量	⑤自己中間処理残さ量	⑥自己中間処理後再生利用量	⑦自己中間処理後自己埋立処分又は海洋投入量	⑧直接委託及び自己処理後委託処分量	⑨優良認定処理業者への処理委託量	⑩再生利用業者への処理委託量	⑪熱回収認定業者への処理委託量	⑫熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
項目	詳細													
廃プラスチック		0.315	2.800							2.800				
		0.315	2.800							2.800				
コンクリート破片		2.664	33.300							33.300				
		2.664	33.300							33.300				
がれき類		0.666												
		0.666												
建設混合廃棄物		1.755	44.980							44.980				
		1.755	44.980							44.980				
汚泥		928.620												
		928.620	17.325							17.325		10.450		
木くず			17.325							17.325		10.450		
			5.085							5.085				
金属くず			5.085							5.085				
			1.200							1.200				
ガラス・陶磁器くず			1.200							1.200				
			549.740							549.740		549.000		
アスファルトコンクリート破片			549.740							549.740		549.000		
合計		934.020	654.430							654.430		559.450		